

ポスト「京」重点課題 4
「観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」
第 2 回シンポジウム プログラム
 ー台風を解剖して、台風と向き合うー

開催日時:平成 28 年 12 月 5 日(月) 12:30 開場 13:00 開会

場所:日比谷図書文化館 B1 日比谷コンベンションホール

1. プログラム

12:30 - 13:00	開場・受付開始
13:00 - 13:05	開会挨拶 東 垣 (海洋研究開発機構 理事)
13:05 - 13:25	課題紹介 高橋 桂子 (海洋研究開発機構ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム プロジェクト長)
13:25 - 13:50	サブ課題 A:革新的な数値天気予報と被害レベル推定に基づく高度な気象防災 講演タイトル 「京」～ポスト「京」は台風予測をどう変えるのか? 伊藤 耕介 (琉球大学 助教)
13:50 - 14:15	サブ課題 B:シームレス気象・気候変動予測 講演タイトル データで振り返る今年の台風:よりよい台風予測に向けて 中野 満寿男 (海洋研究開発機構ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム 極端現象全球 予測研究ユニット 特任技術研究員)
14:15 - 14:40	科学実験:納口 恭明(Dr.ナダレンジャー) (防災科学技術研究所専門員)
14:40 - 14:55	休憩
14:55 - 15:20	サブ課題 C:総合的な地球環境の監視と予測 講演タイトル 台風と大気汚染:汚染物質が遠くまで運ばれる仕組み 滝川 雅之 (海洋研究開発機構ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム 大気環境モデル 開発ユニット ユニットリーダー)
15:20 - 16:00	パネルディスカッション ; 納口 恭明(防災科学技術研究所専門員) 高橋 桂子(海洋研究開発機構ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム プロジェクト長) 瀬古 弘 (サブ課題 A 責任者/海洋研究開発機構ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム 招聘上席 研究員/気象研究所予報研究部 室長) 佐藤 正樹 (サブ課題 B 責任者/東京大学大気海洋研究所 教授) 滝川 雅之 (サブ課題 C 責任者/海洋研究開発機構ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム 大気環境 モデル開発ユニット ユニットリーダー)
16:00 - 16:10	閉会挨拶 高橋 桂子 (海洋研究開発機構ビッグデータ活用予測プロジェクトチーム プロジェクト長)

*プログラムについては変更の可能性があります。